分光特性図の線色変更方法 凡例の表示方法

ここでは、ASモード、CHモード、REモードで表示される分光特性図の線色の変更と凡例の表示方法について記載します。方法はすべてのモードで共通のため、CHモードでBK7をフィッティングする場合の例で説明します。

Ver.24.17から、測定値、理論値のいずれもSTROKEで変更可能になりました。 (以前のバージョンは測定値をMarkerで変更していました。) ここでは、ASモード、CHモード、REモードで表示される分光特性図の線色の変更と凡例の表示方法について記載します。方法はすべてのモードで共通のため、CHモードでBK7をフィッティングする場合の例で説明します。



凡例の表示方法

①チャート上で右クリックし、Chart Designerを選択します。

R

②左パネルのチャートにあるLegendを選択し、右パネルのOption
GENERALにあるVisibleをチェックします。
中央のパネルに凡例が表示されていればCommitをクリックして終了します。



プロット線の色変更方法

測定值 Series-Rs(0)e (e:experimental) 理論值 Series-Rs(0)t (t:theoretical)



プロット線(測定値)の色変更方法

測定値: 左パネルのSeries-Rsを選択後、右パネルのAppearanceタブからSTROKEのColorで色をを選択します。 理論値: 左パネルのSeries-Rs(0)tを選択後、同様に右パネルのAppearanceタブからSTROKEのColorで色をを選択します。



プロット線(理論値)の色変更方法

測定値: 左パネルのSeries-Rsを選択後、右パネルのAppearanceタブからSTROKEのColorで色をを選択します。 理論値: 左パネルのSeries-Rs(0)tを選択後、同様に右パネルのAppearanceタブからSTROKEのColorで色をを選択します。

